



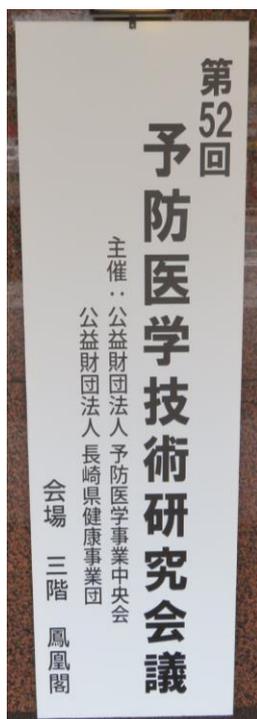
健康事業団だより



平成 30 年 2 月 22・23 日、ホテルニュー長崎において「第 52 回予防医学技術研究会議」(主催：公益財団法人 予防医学事業中央会・公益財団法人 長崎県健康事業団)が開催されました。日頃の健診事業及び技術研究について発表する場であり、全国の支部から多くの参加をいただき、過去最高となる 109 演題が発表されました。

会議テーマ

「新たなる予防医学技術の向上をめざして」



- 技術委員会・運営会議(2/21)
- 予防医学技術研究会議
開会挨拶
公益財団法人長崎県健康事業団
理事長 蒔本 恭
平成 29 年度学術賞(児玉賞)表彰



健康事業団理事長の挨拶で予防医学技術研究会議が始まりました。開会式では、前年度の発表者から学術賞に選ばれた 2 名が表彰されました。健康事業団でも過去に学術賞をいただいております、演題発表者の励みになります。



- 教育講演
「本邦における肺癌検診の現状と課題」
長崎大学大学院
医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学分野教授
芦澤 和人 先生

肺がん検診の現状とともに、現在行われている調査研究について海外の研究結果を交えながら、ご報告いただきました。



演題発表はテーマごとに 3 つの会場に分けられ、興味のある発表ごとに移動します。直に研究成果を聞ける貴重な場であるため、熱心に聞き取り、質問も活発に行われていました。



健康事業団からも 10 名が発表を行い、また、シンポジウム形式で意見交換を行いました。



また、運営スタッフとしても、様々な場面で会議の運営を支えていました。

第 1 日目の夜は、懇親会。

長崎名物に舌鼓をうちながら、各支部の皆様の貴重な情報交換の場となり大いに賑わいました!!



健康事業団職員有志による龍踊りでは「もってこ〜い」連続 3 回!! 体力の限りを尽くしました。余興後は、龍との撮影会も大人気。有志のみなさま、お疲れさまでした。



常務理事からの閉会挨拶をいただき、各支部参加者の皆様を見送り、無事終了しました。

最後に…

私たち長崎県健康事業団は、健診をご依頼いただいた事業者様や受診者の皆様に、安心して健診を受けていただけるよう精度管理に努め、このような会議の場で発表を行い、自己研鑽に励んでおります。今後も職員一同、皆さまに選んでいただける健診機関であるために精進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



公益財団法人 長崎県健康事業団

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 986-3

TEL 0957-43-7131 (代表) FAX 0957-43-7139

<http://www.npmhc.jp>